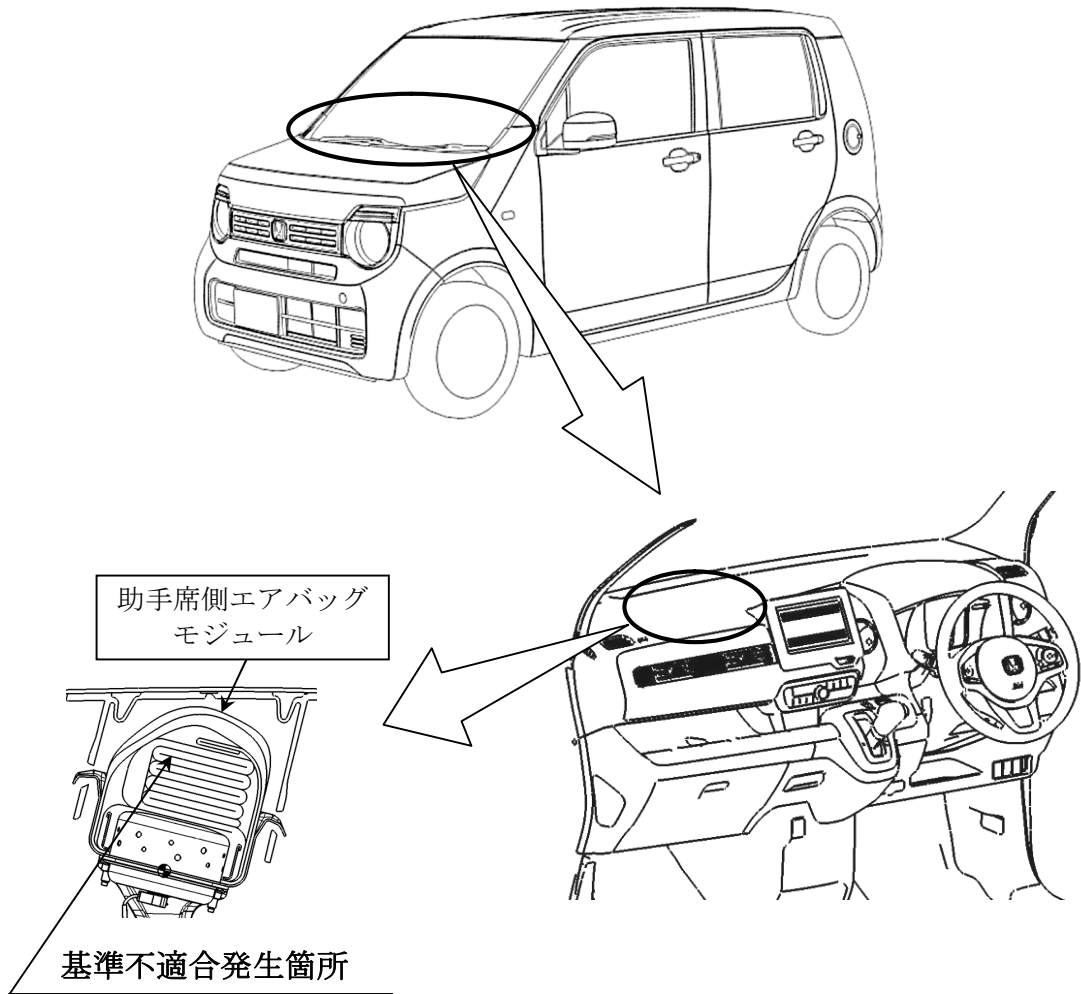


改善箇所説明図



助手席側エアバッグモジュールにおいて、エアバッグの縫製が不適切なため、縫製部の強度が不十分なものがある。そのため、衝突時にエアバッグが作動した際に縫製部が裂けて正常に展開せず、乗員保護性能が低下するおそれがある。

改善の内容

全車両、助手席側エアバッグモジュールを対策品と交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：運転者席側ドア上側ヒンジ下側ボルト頭部に黄色ペイントを塗布する。